

平成30年度 沼津市総合教育会議

日時：平成31年1月31日（木）15:00～
場所：沼津市役所水道部庁舎3階会議室

< 次 第 >

1 開会

2 市長挨拶

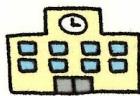
3 協議・調整事項

- (1) 沼津の教育について
- (2) 学校規模・学校配置の適正化について
- (3) その他

4 閉会

学校規模・学校配置の適正化について

～よりよい学校教育環境を目指して～



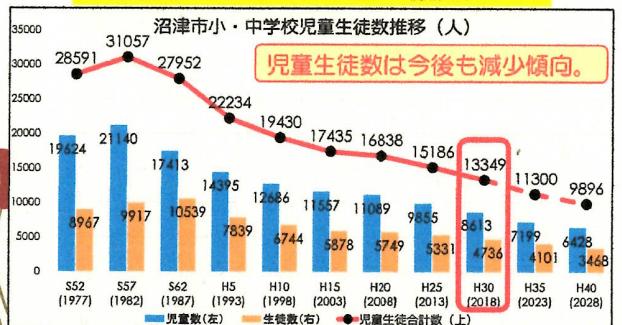
平成31年1月31日
総合教育会議

児童生徒数の推移（市全体）

昭和57年…31,057人（ピーク時）

平成30年…13,349人

10年後は…9,896人（H40推計）



1. 沼津市の現状と今後について

「沼津市立小・中学校の適正規模・適正配置の基本方針」

児童生徒数の推移（地区ごとの状況）

減少、小規模化

<沿岸部>

戸田・内浦・西浦・第二・千本地区

増加、大規模化

<北部>

門池地区

学校や地区によって傾向が大きく異なる。

沼津市の学校数・児童生徒数の推移

学校数は増え、児童生徒数は半分に…

	小学校	中学校	合計
昭和43年	21校	16校	37校
(原町と合併)	16,965人	8,494人	25,459人
昭和57年	25校	16校	41校
(児童生徒数のピーク)	21,140人	9,917人	31,057人
平成30年	24校	18校	42校
	8,613人	4,736人	13,349人

ピーク時から57%減少

現状と課題⇒適正化の推進

児童生徒数の減少（一部地域では増加）、学校の小規模化

⇒多様な考えに触れる機会の減少
切磋琢磨する機会の減少 等の課題

子どもたちにとって、よりよい教育環境の整備、
教育の質の更なる充実を図ることが重要！

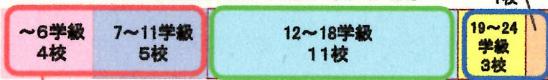
学校規模・学校配置の適正化

小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針

今後、保護者、学校、地域と話し合いながら推進

沼津市の小・中学校の現状（学級数）

H30 学級数ごとの学校数（小学校）



本市では、多くの学校が、国の標準を下回る

国が標準としている学級数

国の標準を上回る学校もある

H30 学級数ごとの学校数（中学校）



対象となる学校や地区について①

（適正化を検討する学校の観点）

- ・小学校…11学級以下 or 25学級以上

- ・中学校…8学級以下 or 19学級以上

- ・現在適正規模でも将来的に必要となることが想定される場合

（適正化を図るための方策・方向性）

- ・既存中学校区における小学校同士の統合

- ・既存中学校区の見直しや再編による中学校同士の統合

※複式発生が予測される学校では、学校統合や小中一貫校化を含め早急な対応を図る必要あり

※地理的要因や地域事情により、小規模校存続の場合あり

基本的な考え方（規模・配置）

【本市の考え方】

～沼津市立小・中学校の適正規模・適正配置の基本方針～

（規模）

小学校…12学級以上24学級以下
中学校…9学級以上18学級以下
※小中ともに特別支援学級は除く

（配置）

通学距離…小学校4km以内
中学校6km以内
通学時間…おおむね1時間以内

赤字表記が国と異なる部分（本市の実情から総合的に判断）

対象となる学校や地区について②

（早急な対応が必要な学校や地区）

門池地区（門池小学校・門池中学校）

戸田地区（戸田小学校・戸田中学校）

長井崎地区（内浦小学校・西浦小学校・長井崎中学校）

第二地区（第二小学校・千本小学校・第二中学校）

（早急な検討が必要な学校や地区）

- ・大平小学校・大平中学校

- ・浮島小学校・浮島中学校

- ・静浦小中一貫学校

- ・原東小学校

基本的な考え方（配慮すべき点等）

- ・児童生徒にとってよりよい教育環境の整備、教育の質の更なる充実につながるものにします。
- ・適正化後の通学に関しては、安全性を高めるための対策について調整を図ります。
- ・適正化は、地域の方々と十分に話し合いながら推進します。

等

適正化の取り組み状況

・門池地区（門池小学校）

H28 : 南西校舎の解体工事
H29 : 南西校舎にかかる実施設計
H30～H31 : 南西校舎の改築工事

・戸田地区（戸田小学校、戸田中学校）

H28 : 推進委員会設置
H29 : 一貫校基本構想策定
H30 : 一貫学校基本計画策定・校舎改修にかかる実施設計
H31(2019)～2020 : 校舎改修工事
2021 : 小中一貫学校開校

・長井崎地区（内浦小学校、西浦小学校、長井崎中学校）

H28 : 準備（関係者への説明会開催）
H29 : 推進委員会設置
H30 : 方向性等の検討

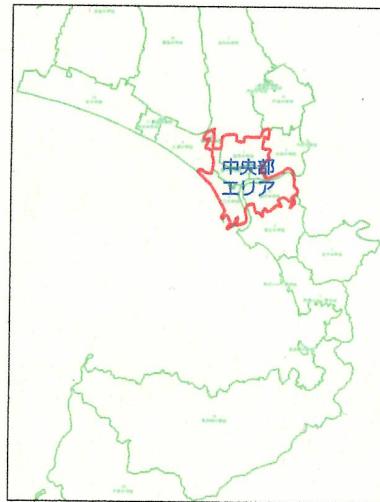
・第二地区（第二小学校、千本小学校、第二中学校）

H28～H30 : 準備（関係者への説明会開催）
H31 : 推進委員会設置（予定）

2. 市内小中学校の 学校規模と学校配置の状況



沼津市全域



沼津市全域

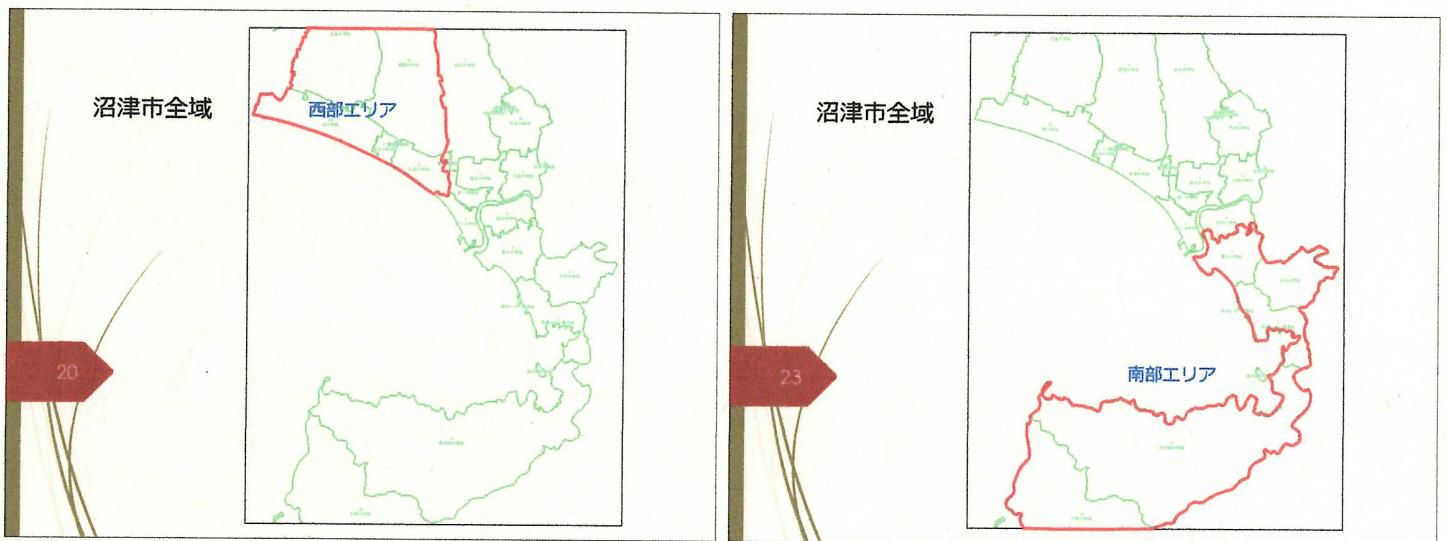
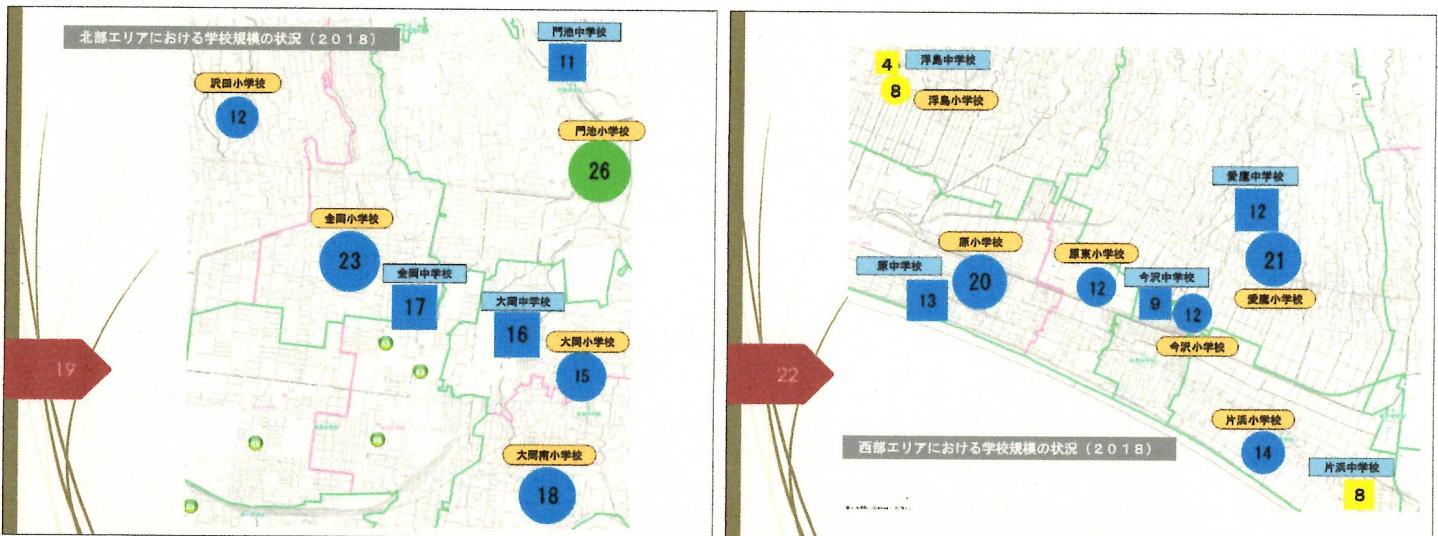


中央部エリアにおける 学校規模の推計

第一小学校・第一中学校
第二小学校・千本小学校・第二中学校
第四小学校・第四中学校
第五小学校・開北小学校・第五中学校

北部エリアにおける 学校規模の推計

門池小学校・門池中学校
金岡小学校・沢田小学校・金岡中学校
大岡小学校・大岡南小学校・大岡中学校



西部エリアにおける 学校規模の推計

片浜小学校・片浜中学校
愛鷹小学校・愛鷹中学校
今沢小学校・今沢中学校
原東小学校・原小学校・原中学校
浮島小学校・浮島中学校

南部エリアにおける 学校規模の推計

戸田小学校・戸田中学校
内浦小学校・西浦小学校・長井崎中学校
静浦小中一貫学校
第三小学校・香貫小学校・第三中学校
大平小学校・大平中学校



